

## 九重山

### 概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態が続きました。

### 噴煙活動の状況

噴煙は月を通して白色・少量でしたが、最高噴煙高は 11 日に 800m を観測しました(図1)。火山ガスを含む青白い噴煙を観測した日は、4日、5日、19日、26日の4日間でした。

### 地震観測の状況

九重硫黄山の中腹にある震動観測点(A 点)で観測した4月の火山性地震の回数は、30 回で3月(32 回)と同じく少ない状態で経過しました(図2、図3)。有感となる地震や、火山性微動は観測されていません。

### 地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、牧ノ戸峠 - 坊ガツルの各観測点間の3つの基線長に変化は見られませんでした(図4)。

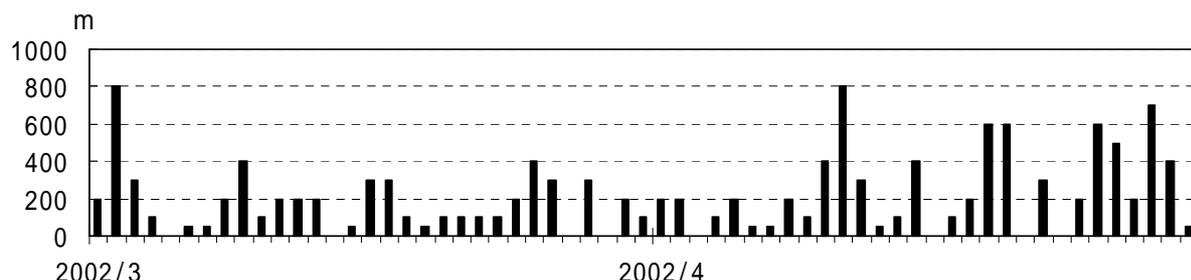


図1 日最高噴煙高度(2002年3月1日～4月30日)

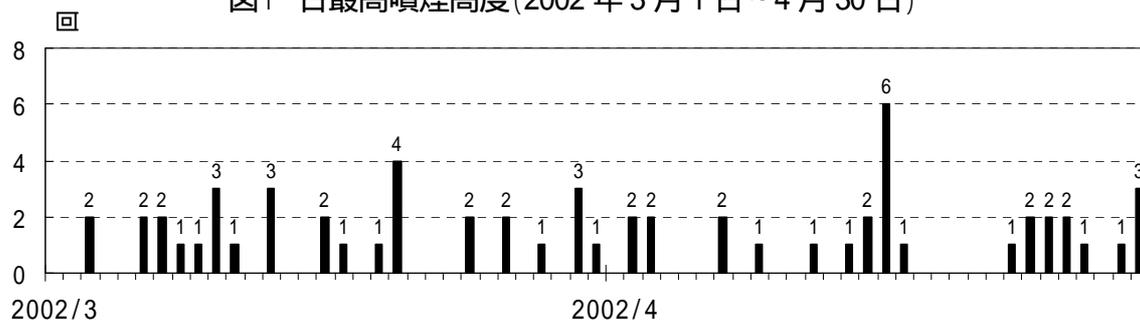


図2 日別地震回数(2002年3月1日～4月30日)

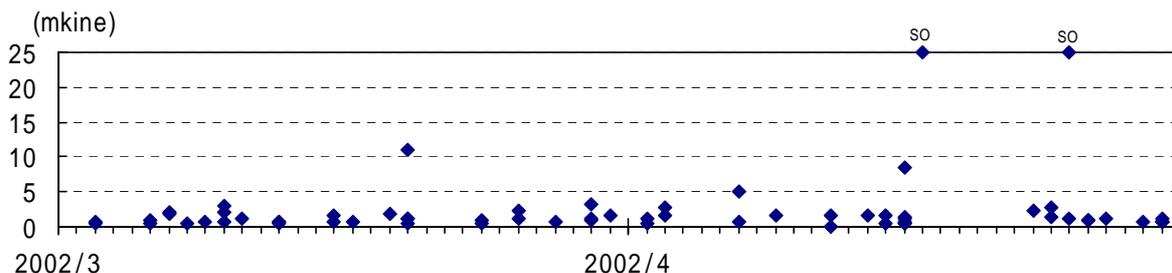


図3 火山性地震の振幅の時系列変化図(2002年3月1日～4月30日)

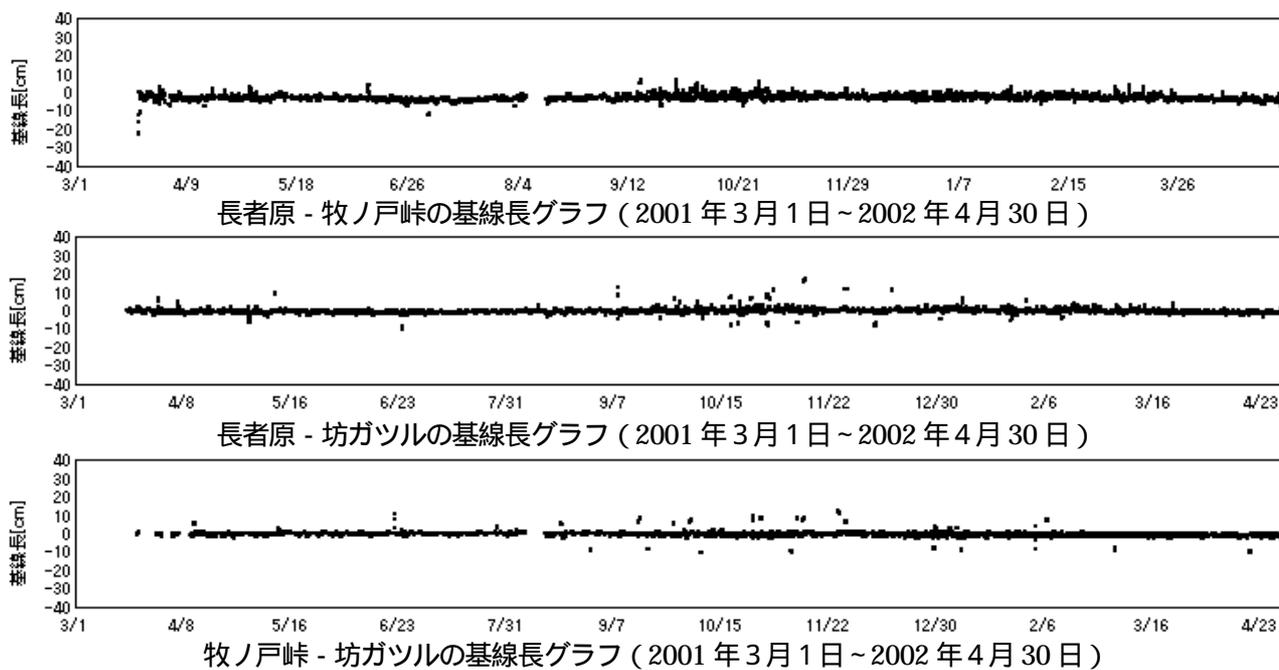


図4 GPSによる基線長グラフ

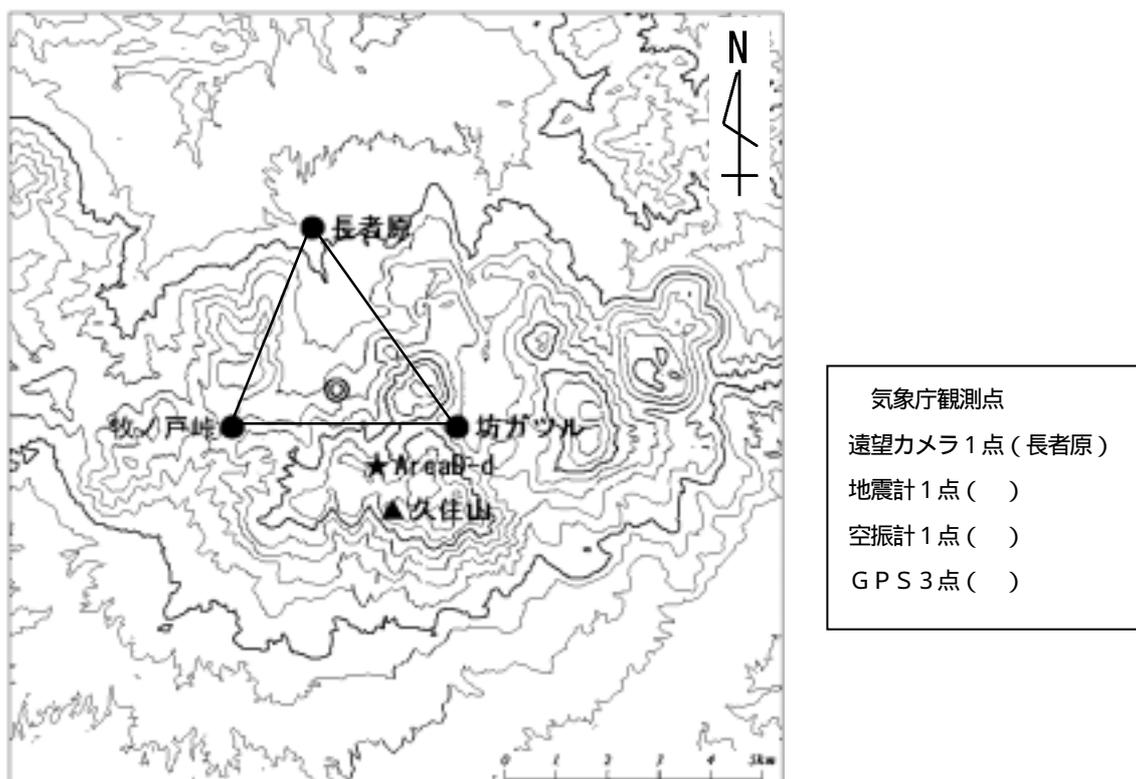


図5 観測点位置図